

平成29年度 とまり樹はうす 事業計画書

1 はじめに

事業開設初年度の28年度は利用者が安心して利用できる環境づくりを重点目標とし、本人の状況や必要な支援の事前把握によって丁寧な支援を心がけた。また、利用後の様子や要望等の聞き取りを行い、以後の支援に役立てた。殆どの利用者から安定した状態で利用できたという評価があり、順調なスタートが切れたといえる。一方で、土日祝休日の職員の確保が進まず、緊急時支援以外は利用を平日に限定せざるを得なかったことが大きな課題として残った。

29年度は引き続き丁寧な支援を心がけながら、土日祝休日の支援体制整備を含め、職員増員により支援体制の安定化を進めたい。

2 事業概要

- 1) 施設名 とまり樹はうす
- 2) 事業種別 短期入所事業（グループホーム併設型）
- 3) 所在地 東京都小平市花小金井南町1 - 26 - 28
- 4) 運営主体 社会福祉法人 未来
- 5) 利用定員 2名
- 6) 利用契約者数 60名
- 7) 法人認可年月日 平成14年12月13日
- 8) 事業開始年月日 平成28年4月1日
- 9) 職員 管理者 1名
生活支援員 12名（常勤換算1.0）

- 3 基本理念 一人ひとりの自己実現の支援
互いの尊厳の尊重と信頼関係の構築
安心と希望のもてる生活

4 基本方針

- 1) 一時的な生活支援
家族または介護者が何らかの理由（冠婚葬祭、病気、事故、休養、その他の理由）により、一時的に自宅で支援することが困難な場合に、日常生活に必要な支援を行う。
- 2) 生活体験としての支援
生活体験の幅を広げ、より豊かな生活を支援する。

5 実施事業（活動内容）

- 1) 居室の提供
- 2) 食事の提供
- 3) 洗濯、掃除等の生活支援
- 4) 健康管理
- 5) 日中活動先（福祉サービス及び職場等）、関係機関との連絡、調整
- 6) 入浴等生活行為の支援
- 7) その他日常生活に必要な支援

6 日 課

5時00分～	7時30分	起床
7時30分～	9時30分	通所事業所、会社へ出勤
16時00分～	17時00分	利用開始
16時00分～	20時00分	入浴
18時00分～	19時00分	夕食
20時00分～	22時00分	就寝

7 重点課題・目標

1) 利用者が安心して利用できる環境づくり

(1) 本人および家族との面談や関係事業所からの聞き取りにより、利用者状況や必要な支援内容を利用前に把握し支援にあたる。また、利用後の様子についても聞き取りを行い、支援についての点検を継続して行う。

(2) 職員間の引継ぎ、情報共有の精度を向上し、一貫性のある支援を行う。

具体的に以下のことを行う。

- ・月2回のケース検討の実施。
- ・服薬管理方法の統一。
- ・ケース記録、引継ぎノートへの記載方法の統一と全職員への指導の実施。

2) 土日祝休日の支援体制整備

土日祝休日に勤務可能な職員を確保する。目標人数2名。

具体的に以下のことを行う。

- ・求人誌への掲載や、近隣へのチラシ配布などを定期的に行う。

8 夜間等緊急時の対応

夜間等支援者が少ない状況下で緊急的に支援が必要となった場合は、併設しているホームの職員の緊急時連絡網により支援態勢の確保を行う。

9 環境の整備

施設内外の美化と利用者周辺の整理整頓につとめ、危険の防止に努める。

10 健康管理

関係事業所や家族との連携を密にし、健康状態の把握に努める。

11 防災計画

管理者の指揮のもとに、併設のグループホームとともに非常災害訓練を年2回実施する。

総指揮 管理者

連絡担当 生活支援員

救助担当 生活支援員

12 資金計画

通常の運営経費は、運営費でまかなう。